

令和2年度補正予算（案）

主要施策 参考資料

愛 西 市

9月補正予算の概要

予算規模 一般会計 84,736千円

特別会計 66,565千円

内 新型コロナウイルス感染症に伴う経費

21,649千円

主な事業（別添参考資料を参照）

	事業名	事業費（千円）
1	川渕地域防災コミュニティセンター空調更新工事	9,218
2	感染拡大防止対策事業	14,000
3	オンライン対応保健相談室整備事業	3,611
4	文化芸術活動継続支援事業	1,498

川渚地域防災コミュニティセンターの空調更新工事を行います

市民協働部 市民協働課
内線 170、172
(ダイヤル) 0567-55-7113

予算額 9,218千円

老朽化した空調機器を更新し、利用者に快適な環境を提供します。

(事業概要)

- 川渚地域防災コミュニティセンター空調更新工事
施設の室内機、室外機の取替などを行います。



児童福祉施設等感染拡大防止対策事業補助金を支給します

予算額 14,000千円

事業継続が求められている児童福祉施設等の感染症対策の取組を支援し、継続的な事業実施に向けた環境整備を図ることを目的に、補助金を支給します。

(事業概要)

○ 児童福祉施設等感染拡大防止対策事業補助金

<対象>

市内の保育所、認定こども園、児童クラブ事業所、地域子育て支援事業所、ファミリーサポートセンター
(市直営分を除く28事業者)

<補助額>

1事業所につき50万円



オンライン相談室を整備し、オンライン相談を実施します

予算額 3, 6 1 1 千円

感染症流行により外出自粛が求められる中、保健センター内にインターネット環境を整えた相談室を整備し、相手の表情や様子を確認しながら相談に応じることの出来る「オンライン相談室」を開設します。

また、来所された場合の直接対話においては、アクリル板を設置するなど感染防止対策を施したうえで相談室を活用します。

(事業概要)

○ オンライン対応相談室の整備

防音壁への改修工事及びインターネット端末を設置し、オンラインにより安心して相談できる環境を整えます。

感染症が流行し、外出・保健事業の自粛を行う場合においては、対面による感染リスクを回避し、即時に市民の不安解消に応じるため業務時間内においてオンライン相談を実施します。

平常時においては、通常の保健事業や家庭訪問等を補完し、相談者の移動なく相談に応じるツールとして市民サービスの向上につなげます。



「新しい生活様式」の下での文化振興事業を行います

予算額 1,498千円

「新しい生活様式」の下での市民への文化振興事業として、演奏会を開催します。また、出演者には地域の演奏家を起用しフリーランスの活動を支援します。

(事業概要)

○ 文化芸術活動継続支援事業

演奏会を開催します。開催時には、来場者の健康確保に努めながら「新しい生活様式」の下での市民の文化振興を図ります。また、出演者には地域で活躍する演奏家を起用し、フリーランスの活動を支援します。

開催に当たっての主な感染予防対策（予定）

- ・入場者数を定員の半数程度に制限し、客席内の換気、消毒を徹底します。
- ・舞台と客席の間に十分な距離を取り、必要に応じて仕切り板を設置します

